令和4年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和4年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	公益財団法人 盛岡観光コンベンション協会	所管課	観光課
所在地	〒 020 - 0871 盛岡市中ノ橋通一丁目1番10号		
電話番号	(019) 621 - 8800	設立年月日	平成6年8月1日(平成15年7月1日変更)
代表者	理事長 谷村 邦久 ☐ 常勤 ☒ 非常勤	☐ 市OB	☐ 市現職 ☒ その他
設立目的	盛岡市及び岩手県の有する文化的・社会的・経済的特性を生かし、国内外からのコンベンション及び観光客に対する誘致並びに支援、観光資源の開発宣伝、観光文化施設の整備及び管理を行うことにより、観光の振興及び交流人口の拡大を図り、もって地域の経済活性化及び文化の向上に寄与することを目的とする。		
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 観光並びにコンベンションに関する企画, 調査及び開発事業 ② 観光並びにコンベンション関係機関との連携及び調整事業 ③ 観光並びにコンベンションの受入れ体制の整備及び誘致活動の推進事業 ④ 観光並びにコンベンションに関する情報の収集及び出版物等による宣伝事業 ⑤ 観光並びにコンベンションに関する意識の向上及び関係者の人材育成事業 ⑥ 観光土産品の推奨, 改善指導及び販路の拡張事業 ⑦ 観光施設等の受託管理及び付帯事業に関する運営事業 ⑧ まちなか観光の推進と市民ボランティアによるおもてなし観光案内事業 ⑨ 第三種旅行業に関する事業 ⑩ その他この法人の目的を達成するために必要な事業 		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無	☒ ある (アドレス https://hellomorioka.jp)
	☐ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☐ 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	☒ 事業内容 ☒ 財務状況 ☒ 役員氏名 ☒ その他(資料請求方法)
ホームページ以外での情報提供の方法	開示資料常備場所: 盛岡市情報公開室、岩手県行政情報センター

3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計	
			うち市OB	うち市派遣			
役員	理事	1	1	0	9	10	
	監事	0	0	0	2	2	
	計	1	1	0	11	12	
職員	管理職	正職員	3	0	0	0	5
		臨時職員	2	—	—		
	一般職	正職員	3	0	0	11	39
		臨時職員	25	—	—		
	計	正職員	6	0	0	11	44
		臨時職員	27	—	—		
前年度と比較して職員数の増減		増	0	減	1	常勤職員の平均年齢	45 歳
常勤職員の給与体系		☒ 法人独自の給与体系 ☐ 市の給与体系を準用 ☐ その他()					

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	304,900 千円	本市出資等額	150,500 千円	本市出資等割合	49.3 %
主な出資等者					/
① 盛岡市		(出資等割合	49.3 %)		
② 岩手県		(出資等割合	24.5 %)		
③ 盛岡商工会議所		(出資等割合	1.6 %)		
④ ㈱岩手銀行		(出資等割合	1.6 %)		
⑤		(出資等割合	%)		
令和4年度における当市の財的関与の状況	補助金	53,865 千円	(収入全体の	22.3 %)	
	負担金・交付金	5,587 千円	(収入全体の	2.3 %)	
	委託料	1,810 千円	(収入全体の	0.7 %)	
	指定管理料	118,860 千円	(収入全体の	49.2 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	0.0 %)	
補助金内訳					
① (公財)盛岡観光コンベンション協会補助金	(令和4年度予算額	35,615	千円)		
② MICE誘致推進事業補助金	(令和4年度予算額	14,950	千円)		
③ 盛岡MICE誘致PR動画作製費補助金	(令和4年度予算額	3,300	千円)		
負担金・交付金内訳					
① いわて・盛岡広域観光センター運営負担金	(令和4年度予算額	5,587	千円)		
②	(令和4年度予算額		千円)		
委託料内訳					
① 街なかさんさ発信事業委託料	(令和4年度予算額	1,810	千円)		
②	(令和4年度予算額		千円)		
指定管理料内訳					
① 盛岡市観光文化交流センター指定管理料	(令和4年度予算額	91,253	千円)		
② もりおか啄木・賢治青春館指定管理料	(令和4年度予算額	27,607	千円)		
③	(令和4年度予算額		千円)		
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設		(利用料金制を採用している施設がある場合記入)	
		盛岡市観光文化交流センター			
		利用料金収入(令和4年度予算額)	12,093	千円	
		法人の収入全体の	5.0	%	

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名 称	盛岡市観光文化交流館 (盛岡市観光文化交流センター、もりおか啄木・賢治青春館)
--------	--

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①盛岡ふるさとガイドによる案内客数	人	計画			
		実績	2,107	334	344
②いわて・盛岡広域観光センターにおける案内客数	人	計画			
		実績	37,645	11,774	15,130
③支援コンベンションの参加者数	人	計画			
		実績	52,092	1,730	5,459
④自主企画事業への入場者数(プラザおでって・もりおか啄木・賢治青春館)	人	計画			
		実績	21,073	8,648	9,357

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。
- 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
- 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支の状況	総収入	302,254	266,331	265,582
	当期収入(A)	256,333	218,667	223,922
	基本財産運用収入	191	184	212
	会費収入(入会金収入を含む)	15,765	7,859	10,548
	補助金等収入	53,003	34,178	31,903
	うち市からの補助金等(B)	51,660	33,257	30,108
	事業収入(C)	163,028	154,329	155,727
	うち自主事業収入	43,117	28,289	31,465
	うち市からの委託料(D)	1,532	1,546	956
	うち市からの指定管理料(E)	118,379	124,494	123,306
	繰入金収入	11,300	10,300	13,200
	市からの借入金	0	0	0
	その他の収入	13,046	11,817	12,332
	前期繰越額	45,921	47,664	41,660
	総支出	254,590	224,671	226,697
	当期支出	254,590	224,671	226,697
人件費	120,345	115,492	116,573	
事業費(人件費除く)	118,849	95,134	93,242	
管理費(人件費除く)	3,944	3,505	3,531	
資産取得支出	0	0	0	
繰入金支出	11,300	10,300	13,200	
その他の支出	152	240	151	

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
収支の状況	当期収支差額	1,743	▲ 6,004	▲ 2,775
	次期繰越収支差額	47,664	41,660	38,885
正味財産の状況	経常収益(F)	245,035	208,370	210,723
	経常費用	243,140	214,133	213,345
	当期経常増減額	1,895	▲ 5,763	▲ 2,622
	経常外収益	0	0	1,099
	経常外損益	152	240	151
	当期経常外増減額	▲ 152	▲ 240	948
財産の状況	資産(G)	358,877	357,367	350,438
	うち固定資産	314,717	314,708	316,595
	うち流動資産(H)	44,160	42,659	33,843
	負債	15,412	19,906	15,749
	うち固定負債	0	0	0
	うち流動負債(I)	15,412	19,906	15,749
	正味財産(J)	343,465	337,461	334,689
	うち当期正味財産増減額	1,743	▲ 6,003	▲ 2,771
財務指標	流動比率(H/I)	287	214	215
	自己資本比率(J/G)	96	94	96
	職員一人当たり収益高(F/(K+L))	5,105	4,252	4,581
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	20	15	13
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	74	82	80
組織の状況	常勤役員数(K)	1	1	1
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	47	48	45
	うち常勤職員数	31	33	33
	うち本市OB	2	2	2
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	5	5	5
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	8.3	8.3	8.3
	管理職員比率	10.6	10.4	11.1
事業指標	職員新規採用数	6	5	6
	うち常勤職員数	2	1	3
	① 観光客入込数	5,191,316	3,235,567	3,095,460
	② コンベンション支援件数	89	13	15
③ おでつて利用者数	104,838	39,339	26,983	
④ 青春館利用者数	40,112	26,584	35,446	

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額	49,210	33,257	30,108
	① 運営費及び人件費補助金	35,165	28,646	29,608
	② MICE誘致推進事業	14,045	400	500
	③ ガイド用ワイヤレスイヤホン購入事業補助金	-	4,211	-
	負担金・交付金額	5,587	5,587	5,587
	① いわて・盛岡広域観光センター	5,587	5,587	5,587
	②			
	委託金額	1,532	1,546	-
	① 啄木新婚の家	1,532	1,546	-
	② おもてなしガイド派遣事業業務委託	-	-	957
	上記のうち再委託額	1,468	1,481	0
	上記業務の委託契約方法	随意契約	随意契約	
	指定管理料	118,380	124,493	123,728
	① 盛岡市観光文化交流センター	91,064	96,946	96,121
	② もりおか啄木・賢治青春館	27,315	27,546	27,607
	③			
	貸付金額	0	0	0
	損失補償額	0	0	0
	債務保証額	0	0	0

令和3年度決算の概要

前年度からつづくコロナ禍により、総収入・支出額ともにほぼ横ばいとなった。事業収益の増については、コロナ禍の影響を受けながらも、プラザおでって盛岡市観光文化交流センターの施設利用や青春館喫茶売上、推せんの店標識貸与の増などが主な要因である。

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好、 <u>B:概ね良好</u> 、C:改善を要する、D:大いに改善を要する
(コメント) 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う事業の中止・縮小等の影響もあり令和2・3年度決算においては赤字に転じたが、累積欠損金もないことから、概ね良好と判断する。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和2年度決算において黒字である。		○
2	令和3年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	令和3年度決算において減価償却前黒字である。		○
5	事業計画どおりの償却前赤字である。	○	
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。	/	/
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。	/	/
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。	/	/
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。	/	/

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」